

心のバラよ いつまでも



咲き誇るバラを囲んで

今月号の特集
公民館レポート

バラ公園を支えるみなさん

バラの管理は、畔上二三男さんを中心とした10名程のスタッフが行なっています。バラの手入れは、専門的な知識と、根気が必要です。休憩時間を惜しみ、バラまつり期間中は、作業時間をずらし、朝や夕方

に散水、手入れなどを行ないました。畔上さんは以前に小学校で、バラの育て方の授業をしました。今年も、中野立志館高校の生徒が農作業体験実習の授業で、挿し木や花の植栽などをスタッフから学んでいます。

「子ども達には、植物を育てることを通して、生命の大切さ、植物が成長する喜びを感じ取れるように育てて欲しい」とスタッフ全員が願っています。

バラのまちづくりを支える皆さんに感謝し、最初にバラを寄贈してくれた黒岩喜久雄さんの情熱のバラが、市民の心にいつまでも咲きますように。

中野市公民館報

2013 **7**
No.100
(通巻No.632)

発行 中野市中央公民館
編集 文化なかの編集委員会
〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

あおぞら

成人式に思う

息子が成人式を迎え、晴れて大人の仲間入りをした。小学4年生の10歳の時に成人式をしてから10年。みんな立派な青年となり、自立して頑張っている。

うちは自営なので、本人も後を継ぐつもりで、現在は県外の大学で経営学を勉強している。親としては、嬉しい反面不安もある。これまでと同じことをしている。今の時代生き残れない。先代が築きあげ残してくれたものを守り、更に発展させて行くためには、創意工夫が必要である。

私も、これまでは父親の威厳を発揮し、昔の考え方を押し付け説教してきたような気がする。これからは、若者の柔軟性を尊重して、いろいろな角度から物事をとらえ、目先の事にとらわれないこと、全体を見ていきたいと思う。

一方で、カエルの子はカエルという諺が一瞬頭をよぎった。

(がんこおやじ)

豊田公民館

音楽で 脳がイキイキ！

「立って体を動かさせないのに申し込んでしまったけど、良かったですか？ 歌を聴きたかったのです」「うれしいです！ 椅子も用意してあるので、大丈夫ですよ」

これは、6月10日(月)に行われた「音楽で脳がイキイキ！」に、杖をついて参加されたおばあちゃんと職員の話の一幕です。講師に山崎みやや先生をお迎えし、手足を動かしながら、簡単な楽器も使って、懐かしい曲を何曲も歌いました。自然に笑い声が溢れ出る、楽しいひとときとなりました。帰りぎわに、先ほどのおばあちゃんが「来てよかった。ほんと、楽しかった」と、笑顔で一言どなたにとっても楽しく、元気の出る講座となったようです。次回は、11月頃を予定しています。



笑顔・笑い声がたくさん

北部公民館

里の生活を体験

親子体験教室「あるある探検隊」は、里山での自然観察や農作業体験など、失われつつある里の生活を親子20組がおよそ1年間を通して体験する講座です。

自然観察では講師と一緒に、壁田城址で野鳥と植物の観察や志賀高原などでトレッキングをします。農業体験では、赤岩M21の皆さんの指導で田植え、稲刈り、はぜ掛け、稲こきをし、農家の年中行事である笹もちづくり、ものづくり、干し柿づくり、やしようまづくりを行ないます。手植えによる田植えや、千歯こぎ、唐箕を使った昔ながらの農作業も体験します。

参加した子ども達からは、「花の蜜が甘かった」「田んぼは、ぐにやぐにや、どろどろ」という体験談をいただきました。



農作業体験

西部公民館

親子で楽しもう すくのみ学級

西部公民館では、未就園児とそのお母さんのための講座として「母と子のすくのみ学級」を開講しています。

1回目は、5月20日(月)に、「音楽と楽しく遊ぼうリトミック」を行ないました。ピアノに合わせて歌ったり、リトミックをしながら音楽と親しみ、スキップやコミュニケーションを図りました。5月27日(月)に行なった「やさしいダンスで遊ぼう」では音楽に合わせて踊ったり動物のマネなどをして、親子みんなで楽しみました。「すくのみ学級」では他にも、音楽リフレッシュ講座やおやつづくり教室、完全託児でのママHIPHOPも予定しています。途中からでも参加できますので、ぜひ西部公民館へお越しください。



音楽と楽しく遊ぼうリトミック

中央公民館

シニア大学

6月6日(木)、保護司で前長野市立若槻公民館長の土屋良和先生を講師に、「笑顔に優る化粧なし」の演題で講演をいただきました。最初に、土屋先生のアコーディオンの演奏で、滝廉太郎作曲の「花」を会場の皆さんで大合唱しました。

講演では、今の高齢者が家族などから虐待を受けたたり、70歳以上の高齢者の暴行や傷害による摘発が過去最多となっていることを取り上げ、高齢社会が抱える問題をお話いただきました。

また、保護司の立場から俳句や先人の教えを通して「自分はこう考えるが、人はどう考えるだろう。今、目の前にいる人をどれだけ大事にしているか」と述べ、学校教育、人権同和教育、社会教育に長年携わってこられた経験から貴重なお話をいただきました。



「ふるさと」を大きな声で

こんにちは分館

西条区は、信州中野駅南に位置し、世帯数は830戸の区であります。

西条分館は、分館長、主事、会計の3役の他24名の役員が、総務部、社会部、体育部、産業文化部に所属し活動しています。

主な事業として、分館報の発行（年3回）、4月に中野消防署の協力で防災講習会（火災・地震における初期行動について）を開催しました。

又、ウォーキングとマレットゴルフ大会は積雪の為に中止となり、急きょ室内ゲームに切り替えて、区民会館内でマレット

西条分館

トゴルフゲームとトランプゲームで、お年寄りから子供までの世代間交流を楽しみました。

5月に区民運動会を多目的サッカー場（人工芝）で、晴天のもと人工芝の感触を楽しみながら、ドリブルリレー、マレットニアピンゲーム、絆リレー、キックターゲットムカデリレー、リレーの種目を番組対抗で行い300名程の区民の皆様の参加をいただき楽しい一日になりました。

6月に人権教育懇談会を開催し、7月に市民祭ジョンジョン祭りに参加、9月に敬老会の開催、10月にソフトボール大会の開催、11月に文化展の開催を計画しております。

今後の分館活動において、マンネリ化にならないように、アイデアを出し合い、企画実行して区民の皆様の交流の場とな



スタートダッシュ

るように、取り組んでいきたいと思えます。区民の皆様には、積極的に分館事業に参加していただけるようご支援、ご協力をお願いします。

（西条分館長 関憲一郎）

ふるさとの歴史

中野市西条区の「一組」という地区は、通常「西間」とよばれている。集落の北側を通る道端に「西間神社舊跡」と刻まれた石碑が建っている。

江戸時代初期の元和六年（一六二〇）、間山村庄屋勘右

衛門は、時の領主福島正則に「子どもが五人いて田地が足りないのです、西条村の荒地を開墾して一つの村をつくらせてもらいたい」と願い出た。十二月、正則は勘右衛門に「精を出して開墾せよ。三か

西間神社舊跡のこと

与えた。さっそく翌七年春から、勘右衛門は子の市兵衛を頭に、十七人ほどの人足を遣わして開墾開始。まず、第一に着手したのは、産土神の場所の選定と整地であつ

た。母村間山の諏訪明神（当時間山村の産土神）を勧請して、「西条新田村」がスタートした。市兵衛（白鳥）をはじめ住み付いた者九人。約束の三か年が過ぎ、努力が実って八四石の村となり、寛永元年初の年貢を納めている。



西間神社舊跡

延宝三年（一六七五）の検地の際、西条陣屋代官の勧めにより、西条村・間山村の縁にちなんで「西間村」となったのである。

（阿部敏明）

第37回 高社山登山

6月2日（日）科野地区分館協議会主催の高社山登山に参加しました。赤岩公民館から山頂まで往復8kmのコースです。参加者は、約60名。当日、天候に恵まれ、平岡地区育成会の登山と重なり、山道は、普段にない賑わいがありました。



高社山山頂

休憩の話題は、「高社山は、標高が1,351mすべて奇数なので覚えやすい」「距離がありきつい」など……。山頂に立つと、すべてを忘れすっきりした気持ちになりました。



高社神社本宮（薬師窟）

夏は公民館へ行こう!

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	おやこの 楽しい食育教室	7月30日(火) 午前10時～午後1時	中央公民館	中野市食生活改善推進協議会のみなさん	<定員> 36名 <対象> 親子(子どもは小学生) <参加費> 1人200円 <持ち物> エプロン・三角巾・ふきん
	夏休み 親子きり絵教室	8月2日(金) 午前9時30分～11時30分	中央公民館	中野きりえの会のみなさん	<定員> 30名<受講料> 無料 <持ち物> なし <申込み> 7月8日(月)から
	公民館塾 (内容) 化石レプリカ作り・アフリカのお話・カレー作り・レクレーション・お金について	8月8日(木)・9日(金) (2日間) 8日 9時30分集合、16時30分散 9日 9時30分集合、14時40分散	中央公民館 中条村 歴史民俗資料館 信州新町 化石博物館	信州大学教育学部 教授 阿久津昌三 北信レクリエーション協会 春原輝明 関東財務局長野財務事務所 中条村歴史民俗資料館職員 信州新町化石博物館職員	<定員> 30名 <参加費> 1,000円 <対象> 市内小学生(3年生以上) <申込み> 7月1日(月)から <その他> 詳細は申込者に後日お知らせします。
公民館ギャラリー 書道展 墨雲会・小筆書道の会					
北部公民館	防衛講話 (演題) 陸上自衛隊の現状 (内容) 自衛隊の現状、安全保障、東日本大震災での活動等について	7月23日(火) 午後1時30分～2時30分	北部公民館	防衛省自衛隊 長野地域事務所 所長 内堀 広	<定員> 30名 <参加費> 無料
	夏休み子ども教室 原始人に挑戦! (内容) 石器作り・石器を使ってカレー作り	7月30日(火)・31日(水) (2日間) 30日 8時集合、13時30分散 31日 9時45分集合、13時45分散	(会場) 野尻湖ナウマンゾウ博物館・北部公民館 (集合場所) 北部公民館	野尻湖ナウマンゾウ博物館 学芸員	<定員> 20名 <対象> 小学生(保護者の参加も可) <参加費> 500円 <持ち物> 30日(お弁当、おやつ、飲み物、タオル) 31日(飲み物、タオル)
	夏休み子ども教室 花あそび教室 ～いけばな体験～	8月6日(火) 午前10時～正午	北部公民館	北部華道会のみなさん	<定員> 20名 <対象> 小中学生(保護者の参加も可) <参加費> 500円 <持ち物> 花びん又は花器・剪定ばさみ又はハサミ・剣山 ※無い方にはお貸しします

平成26年度

成人式のお知らせ

平成26年度の成人式は、平成26年5月4日(みどりの日)に中野市市民会館を会場に開催する予定です。
対象者は平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの方です。



平成25年度 成人式実行委員のみなさん お疲れ様でした!

成人式実行委員募集

一生に一度の思い出に残る成人式を自分たちの手でプロデュースしてみませんか。
対 象 11月から月1回程度、平日夜の会議に出席可能な方。
内 容 中野市公民館と協力し、成人式の企画運営や当日の受付、進行などに従事していただきます。
申込み 7月1日(月)から
問合せ 中央公民館 ☎22-2691

今月の伝言板

		講座名	日時	場所	講師	備考
西部公民館	夏休み子ども教室	シャドーボックス講座 【不思議な飛び出す切り絵】	7月31日(水) 午前9時30分～正午 〈対象〉小学1年生から6年生 〈定員〉20名	西部公民館	湯本千絵先生	＜教材費＞700円 ＜持ち物＞はさみ、モデラー(無い方はティースプーン) ※3年生以下は保護者同伴でお願いします。
		実木草くらふと講座 【人気キャラクターを作ろう】	8月2日(金) 午前9時30分～正午 〈対象〉小学1年生から6年生 〈定員〉20名	西部公民館	石塚 薫先生	＜教材費＞300円 ＜持ち物＞はさみ ※3年生以下は保護者同伴でお願いします。
		親子で木の車とアクセサリを作ろう! 【寄木でできた木の車とアクセサリを作ります。】	8月3日(土) 午前9時30分～午後3時 〈対象〉小学1年生から6年生 〈定員〉15名	西部公民館	take-g toy's 中川岳二先生	＜教材費＞500円 ＜持ち物＞なし (終わった人から終了となります。お昼休憩あり。お弁当を食べる場所もあります。) ※保護者同伴でお願いします。 糸のこぎりを使います。
		走り方教室(低学年) 【運動会に向けて速く走れるようになろう】	8月9日(金) 午前9時30分～11時30分 〈対象〉小学1年生から3年生 〈定員〉30名	西部公民館	高木 学先生	＜参加費＞無料 ＜持ち物＞体育館用上履き、運動のしやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物 ※保護者同伴でお願いします。
		ロボットカー工作講座 【光センサーでラインの上を走る車を作ります。】	8月11日(日) 午前9時30分～正午 〈対象〉小学1年生から6年生 〈定員〉15名	西部公民館	DC60Hzのみなさん	＜教材費＞970円 ＜持ち物＞なし ※保護者同伴でお願いします。 はんだ付けがあります。
豊田公民館	チャレンジ子ども教室	生きる力を育むふるさと自然体験 ～野鳥の観察～	7月27日(土) 午前7時～正午	豊田公民館集合	いでのとみなが 出野 富永先生	＜定員＞20名＜受講料＞無料 ＜内容＞鳥の野外観察 ＜対象者＞市内小中学生と保護者 ＜持ち物＞おにぎり、水筒、(持っている人は、図鑑、双眼鏡、イラスト帳など) ＜申込み＞7月22日(月)まで
		～親子で体験、郷土の伝統食～あちゃま!美味しいおやきづくり体験	7月28日(日) 午後1時30分～4時	中野市豊田農産物加工施設 (道の駅ふるさと豊田隣り)	豊田農産物加工施設利用組合おやき部のみなさん	＜定員＞10組 ＜材料費＞ひとり500円 ＜対象者＞市内小中学生と保護者 ＜持ち物＞エプロン、三角巾、マスク、うわばき、タッパー(持ち帰り用) ＜申込み＞7月24日(水)まで
		生きる力を育むふるさと自然体験 ～天体望遠鏡で星空を見よう～	8月10日(土) 午後8時～10時 ※予備日(10日に星の観察ができない場合) 8月11日(日) 午後8時～10時	豊田公民館	信州中野天文同好会のみなさん	＜定員＞20組＜受講料＞無料 ＜内容＞天体望遠鏡で星の観察 ＜対象者＞どなたでも(中学生以下の方は保護者同伴) ＜申込み＞8月5日(月)まで



蜜を吸う／新井（月岡尚雄）



ノウゼンカズラ／替佐（宮澤 聡）



都忘れ／柳沢（小林幸成）



タニウツギ／親川（鼓童空海）

花と季節の写真募集

宛 先

中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館

☎ 222・2691

Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限りです。四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集！

輝いてます

ることも。豊田もみじ太鼓のメンバーにもなり、「グループのチームワークの良さに感謝しています」と語る小坂さん。練習の成果をまた発表会で見せてください。



中野市芸能祭

6月4日から始まった豊田公民館の和太鼓教室に参加されている保坂八重子さん。和太鼓を始めて4年目、教室へは昨年に続いての参加です。「力いっぱい大太鼓に打ち込む気持ちよさに魅せられ、太鼓を基本から学べることに喜びを感じています」個人練習も熱心で、時には野外で高社山をバックに練習することもある。